

会 計		国民健康保険事業勘定特別会計													
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策								
	第2章 共生共感都市			08 社会保障			01 国民健康保険制度を適正に運用する								
事業：老人保健事務費拠出金													整理番号	0153	
目的	老人保健制度の円滑な運営を行う。														
目標	老健拠出金業務を基金が行うために必要な事務費拠出金を負担する。														
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		69		コスト情報・評価	総コスト (千円)		69		総合評価	B	妥当性	A		
	財源内訳	一般財源		69		内訳	事業費		69			効率性	A		
		国府支出金		0			人件費		0			有効性	B		
		地方債		0			公債費		0		事業目的達成のため、適正な手段・経費で当事業を実施した。				
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		1						
							世帯あたり(円)		1			評価理由			
	貢献度	施策に対する事業貢献度		B		根拠	国民健康保険制度を適正に運用した。								
今後の方向性	適正に老人保健事務費拠出金事務を行う。														

事業 優先順位		1		細事業:老人保健事務費拠出金				整理 番号		01							
目 的		老人保健制度の円滑な運営を行う。															
目 標		老健拠出金業務を基金が行うために必要な事務費拠出金の負担。															
事業 実施主体		直 営		事業開始 年 度		平成14年度		根拠 法令		高齢者の医療の確保に関する法律							
事業費・財源					平成24年度		比 較		コスト 情報・従事 職員数					平成24年度		比 較	
	事業費 (決算額) (千円)				69					総コスト (千円)				69			
	一般財源				69					事業費				69			
	国府支出金				0					人件費				0			
	地方債				0					公債費				0			
	その他特定財源				0					一人あたり (円)				1			
					0					世帯あたり (円)				1			
					0					職員数 (人)				0.00			
					0					再任用職員数 (人)				0.00			
	今 後 の 方 向 性		適正に処理する。														
評 価	妥当性		効率性		有効性		対象者		社会保険診療報酬支払基金								
	A		A		B												

事業：老人保健事務費拠出金

1. 老人保健事務費拠出金

社会保険診療報酬支払基金における老人保健拠出金業務に関する事務の処理に要する費用は、各医療保険者を通じ、国保や健保組合等の加入者が負担することとされ、この費用に充てるため、各医療保険者は社会保険診療報酬支払基金へ老人保健事務費拠出金を納付する。

細事業：老人保健事務費拠出金

1. 老人保健事務費拠出金

平成24年度は、加入者一人当たりの負担額1,700円に加入者見込み人数を乗じた69,264円を老人保健事務費拠出金として社会保険診療報酬支払基金に支払った。